

マンホールの
ことは分かったけど、
下水道ってどんなことを
しているのかな？



下水道は主に2通りに分類されます。まず一つ目は、家庭のキッチン・トイレ・風呂などから流れていく水、店舗や工場から出る排水で、これらを汚水といいます。二つ目は降雨などの雨水です。

川西市の下水道は、汚水用と雨水用に分けて処理しているもので、これを「分流式下水道」といいます。マンホールも、汚水用と雨水用の2種類があります。

下水道の役割は主に3つあげられます。まず一つ目は、汚水管を使って汚水を処理場まで排水することにより、皆さんに快適で衛生的な生活環境を提供することです。

二つ目は浸水に対する防除です。畑や山林が広がる農村部では、雨水の多くは土の中

へ浸透していきま。しかしながら、住宅が密集し舗装整備された市街地では、土の中へ浸透する場所が少ないため、主に道路で見られる排水口から雨水用の下水道管を通り、川へ放流されます。雨水を排水し浸水から街を守ることも下水道の大事な役割の一つです。三つ目が利用する水は山の水・川の水・地下水といろいろありますが、全て循環している水です。家庭などで利用された汚れた水がそのまま流れると、川が汚れ、海も汚くなり、海中が酸素不足となり生き物が住めなくなってしまう危険性があります。そうならないためにも川西市の汚水は豊中市にある終末処理場（原田処理場）で浄化して、その後きれいになった水を猪名川に戻しています。

下水道って
いろいろな役割が
あるんだね。
勉強になったな！



分流式下水道イメージ

